

(表)

別記第1号様式(第2条関係)

木造建築士免許申請書

木造建築士の免許を受けたいので、熊本県建築士法施行細則第2条の規定により申請します。
次の事項が真実であることを誓います。

令和 年 月 日

氏名

熊本県指定登録機関
公益社団法人 熊本県建築士会 様

ふりがな 氏 名		生年 月 日	年 月 日生	写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから糊でしっかりと貼り付けて下さい。 * 貼付した写真は、免許証に転写されます。
本 籍				
現住所	〒 ー TEL ー ー			
試験・選考	木造建築士試験又は選考に合格した年 年			
	合格通知書日付	年 月 日	受験番号	第 号
登録申請 区分	1 学歴のみ又は学歴＋実務 ☐ 2 建築設備士 ☐ 3 実務のみ ☐ 4 建築士法第4条第5項 ☐			
1 学歴のみ 又は学歴 ＋実務に より申請 する場合 のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	建築実務経験期間の合計 ※学歴のみの場合は記入不要
			年 月入学 年 月卒業 (修了)	年 月
			年 月入学 年 月卒業 (修了)	
2 建築設備 士により 申請する 場合のみ 記入	合格(受講)証書番号又は登録番号		合格(受講)又は登録年月日	
			年 月 日	
3 実務のみ により申 請する場 合のみ記 入	建築実務経験期間の合計			
	年 月			
4 建築士法 第4条第 5項によ り申請す る場合の み記入	免許名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日
			年 月 日	年 月 日

(裏)

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある ☐ ない ☐ 年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の 刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある ☐ ない ☐ 年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、 二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	ある ☐ ない ☐ 年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止 の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築 士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある ☐ ない ☐ 年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により二級建築士の業務を適正に行うに当たって必要 な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい ☐ いいえ ☐
※経由機関記載欄		※登録機関記載欄

振替払込受付証明書(お客様用)又は
振替払込請求書兼受領証 貼付欄

※ここには原本を貼り付けてください。
※郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用の方は、貼る前に
必ずコピーをとり保管しておいてください。

添付書類

- 1 本籍の記載のある住民票の写し(個人番号[マイナンバー]の記載のないもの)【原本】
- 2 木造建築士試験に合格したことを証する書類(製図試験の合格通知書)
- 3 卒業証明書・単位修得証明書
- 4 実務経歴書及び実務経歴証明書(必要な場合)
- 5 写真

備 考

- 1 ※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ点をつけてください。
- 2 外国の建築士免許を受けた方は、試験・選考欄にその免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。